

扶養申請申告書

記入例①
(配偶者の場合)

日

所属	記号	番号	被保険者氏名
〇〇支社	1141	123456	堺 太郎
認定対象者氏名			堺 花子

(該当項目の□に、チェック☑を入れてください)

1. 届出の認定対象者を、私が扶養しなければならない理由を下記のとおり申告します。

【配偶者を扶養に入れたい】

以前から専業主婦で働いておらず、現在収入がないため

配偶者が退職して無職となり、収入がないため

↓

失業給付を受給しない・受給資格を満たしていない → 離職票1.2のコピーを提出して下さい。

失業給付を受給待機中・基本手当日額3,611円以下で受給している(3,612円以上は認定不可)

→ 雇用保険受給資格者証両面コピーを提出して下さい。

妊娠等により、失業給付の受給を延長している → 受給延長証明書類コピーを提出して下さい。

雇用保険に加入していなかった → 雇用保険未加入証明書を提出して下さい。

その他の理由(配偶者の現状と収入について詳しくご記入下さい)

【子供を扶養に入れたい】

出生のため扶養に入れたい

↓

配偶者は、すでに扶養に入っている

配偶者は出産後、産休・育休を取得しており現在収入はない

配偶者は出産後働いていて収入がある → 配偶者の給与明細コピー3カ月分を提出して下さい。

※夫婦共働きの場合、「収入が高い方が扶養すべき」との観点から夫婦の収入比較が必要となります。

その他の理由(お子様の現状と収入について詳しくご記入下さい)

【配偶者・子供以外を扶養に入れたい】

扶養申請される方の現状と収入について詳しくご記入下さい

2. 認定対象者との生活実態

同居により家計を共にしている

別居により家計はそれぞれ別である

扶養申請申告書

記入例②
(子供の場合)

日

所属	記号	番号	被保険者氏名
〇〇支社	1141	123456	堺 太郎 印
認定対象者氏名		堺 太郎	

(該当項目の□に、チェック☑を入れてください)

1. 届出の認定対象者を、私が扶養しなければならない理由を下記のとおり申告します。

【配偶者を扶養に入れたい】

以前から専業主婦で働いておらず、現在収入がないため

配偶者が退職して無職となり、収入がないため

↓

失業給付を受給しない・受給資格を満たしていない → 離職票1.2のコピーを提出して下さい。

失業給付を受給待機中・基本手当日額3,611円以下で受給している(3,612円以上は認定不可)

→ 雇用保険受給資格者証両面コピーを提出して下さい。

妊娠等により、失業給付の受給を延長している → 受給延長証明書類コピーを提出して下さい。

雇用保険に加入していなかった → 雇用保険未加入証明書を提出して下さい。

その他の理由(配偶者の現状と収入について詳しくご記入下さい)

【子供を扶養に入れたい】

出生のため扶養に入れたい

↓

配偶者は、すでに扶養に入っている

配偶者は出産後、産休・育休を取得しており現在収入はない

配偶者は出産後働いていて収入がある → 配偶者の給与明細コピー3ヵ月分を提出して下さい。

※夫婦共働きの場合、「収入が高い方が扶養すべき」との観点から夫婦の収入比較が必要となります。

その他の理由(お子様の現状と収入について詳しくご記入下さい)

退職し、現在は職に就いてません。失業給付も受けておらず収入なしです。

【配偶者・子供以外を扶養に入れたい】

扶養申請される方の現状と収入について詳しくご記入下さい

2. 認定対象者との生活実態

同居により家計を共にしている

別居により家計はそれぞれ別である

扶養申請申告書

記入例③
(その他の場合)

日

所属	記号	番号	被保険者氏名
〇〇支社	1141	123456	堺 太郎 印
認定対象者氏名		堺 太郎	

(該当項目の□に、チェック☑を入れてください)

1. 届出の認定対象者を、私が扶養しなければならない理由を下記のとおり申告します。

【配偶者を扶養に入れたい】

以前から専業主婦で働いておらず、現在収入がないため

配偶者が退職して無職となり、収入がないため

↓

失業給付を受給しない・受給資格を満たしていない → 離職票1.2のコピーを提出して下さい。

失業給付を受給待機中・基本手当日額3,611円以下で受給している(3,612円以上は認定不可)

→ 雇用保険受給資格者証両面コピーを提出して下さい。

妊娠等により、失業給付の受給を延長している → 受給延長証明書類コピーを提出して下さい。

雇用保険に加入していなかった → 雇用保険未加入証明書を提出して下さい。

その他の理由(配偶者の現状と収入について詳しくご記入下さい)

【子供を扶養に入れたい】

出生のため扶養に入れたい

↓

配偶者は、すでに扶養に入っている

配偶者は出産後、産休・育休を取得しており現在収入はない

配偶者は出産後働いていて収入がある → 配偶者の給与明細コピー3カ月分を提出して下さい。

※夫婦共働きの場合、「収入が高い方が扶養すべき」との観点から夫婦の収入比較が必要となります。

その他の理由(お子様の現状と収入について詳しくご記入下さい)

【配偶者・子供以外を扶養に入れたい】

扶養申請される方の現状と収入について詳しくご記入下さい

定年退職済みの実母。被保険者と同居している。
配偶者は〇年〇月に死亡。現在、年金を受給しています。

2. 認定対象者との生活実態

同居により家計を共にしている

別居により家計はそれぞれ別である